

■ 定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	器具全長	使用ランプ
AP57392・AP57393 AP57394・AP57395	AC100V	0.28A	26.8W	800～1600mm	LED
AP57396・AP57397・AP57398 AP57399・AP57400・AP57401				600～1400mm	

■ 取付け前の確認 △ 警告 配線器具の取付・交換は工事店・電器店へ依頼してください。火災・感電の原因になります。

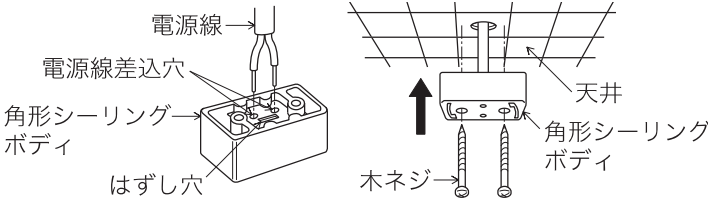
1 天井に右図の配線器具がついている場合

電気工事は不要。取付けられている配線器具が確実に固定されているか確認する。



2 配線器具がついていない場合

付属の角形シーリングボディを木ネジで天井に確実に取付ける。



3 取付面がクロス貼りの場合

接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。変色やサビの原因になります。

4 器具の取付けは2人で作業する

器具の落下によるけがの原因になります。

■ 取付け手順 △ 注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

〈付属部品〉

- 角形シーリングボディ・・・1個
- 木ネジ・・・・・・・・・・2本
- 取付ネジ・・・・・・・・・・2本
- 止めネジ・・・・・・・・・・2本
- 手袋・・・・・・・・・・4枚

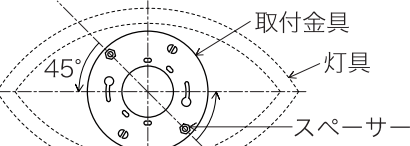
〈AP57392・AP57393・AP57394・AP57395の場合〉

- 飾りA・・・70個
- 飾りB・・・36個
- 飾りC・・・34個
- 飾りD・・・2個

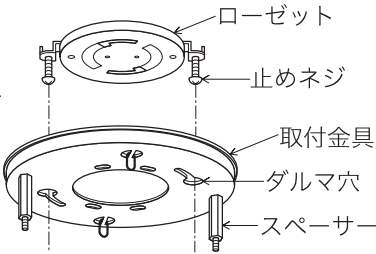
1 取付金具を取付ける

〈ローゼットの場合〉

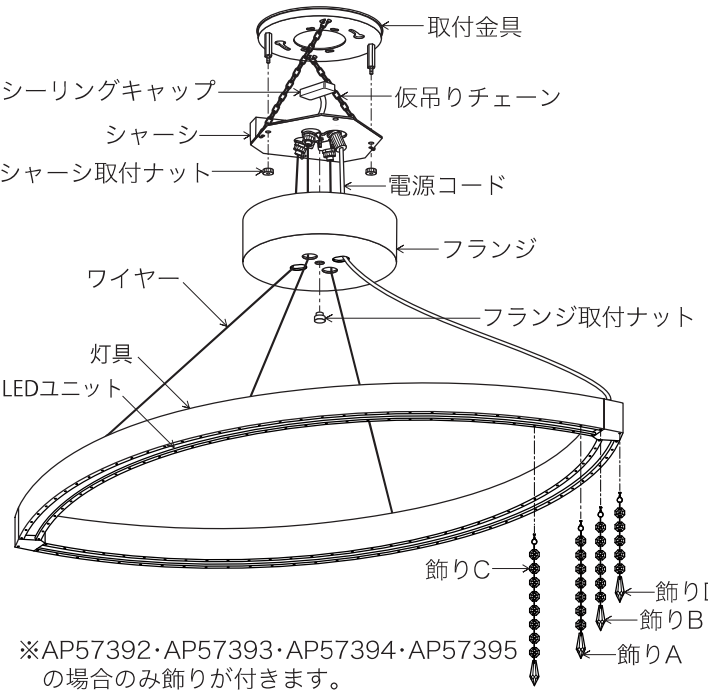
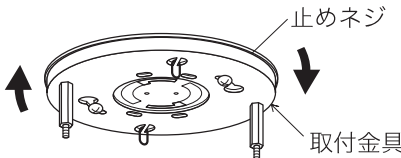
取付金具のダルマ穴をローゼットの止めネジに合わせる。



※灯具はスペーサーに対し45°傾いた角度に縦横がきます。初めに取付金具の角度を決めて取付けてください。



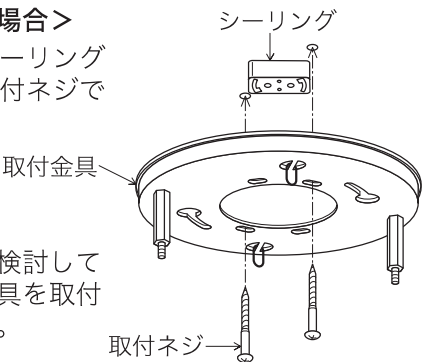
取付金具を回転させ止めネジを締め付ける。



※AP57392・AP57393・AP57394・AP57395の場合のみ飾りが付きます。

〈シーリングの場合〉

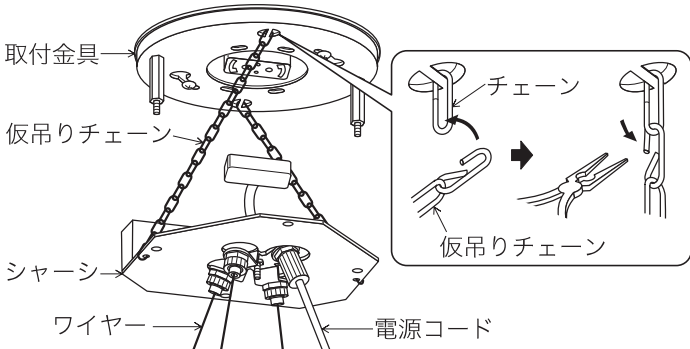
取付金具をシーリングに合わせ、取付ネジで取付ける。



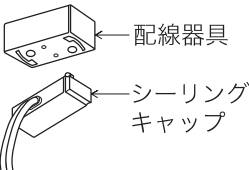
※灯具の縦横を検討してから、取付金具を取付けてください。

2 仮吊りチェーンを取付ける

ワイヤー・電源コードがねじれていないことを確認してから、仮吊りチェーンを取付金具のチェーンに引っ掛け、工具などでかしめる。

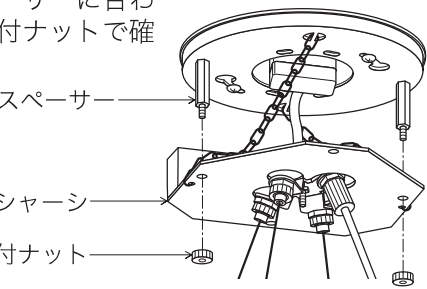


3 シーリングキャップを接続する



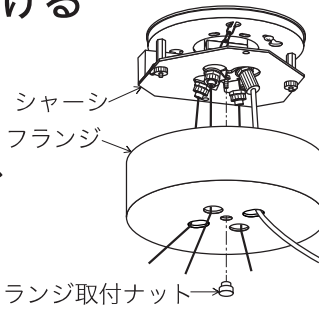
4 シャーシを取付ける

シャーシをスペーサーに合わせ、シャーシ取付ナットで確実に取付ける。



5 フランジを取付ける

フランジをシャーシに合わせ、フランジ取付ナットで取付ける。

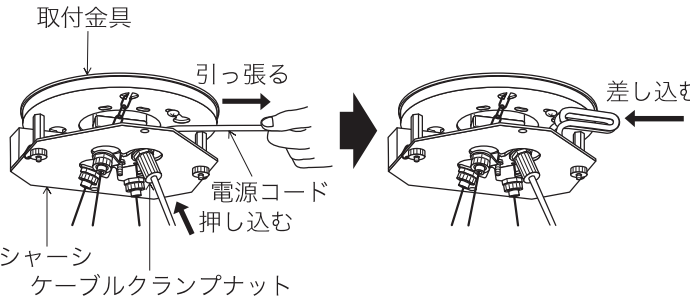


※高さを調整する場合は、フランジを取付ける前に必ず電源コードとワイヤーの調整を行なってください。

※AP57392・AP57393・AP57394・AP57395の場合は飾りの取付けを含めた高さにしてください。
※高さ調整する際は必ず2人で作業してください。けがの原因になります。

〈電源コードを短くする場合〉

- ① 灯具を支えながら、ケーブルクランプナットをゆるめ、フランジ内の電源コードを引っ張りながら、ケーブルクランプ内に電源コードを押し込む。
- ② 高さを調整後、ケーブルクランプナットを締め付ける。
- ③ 押し込んだ電源コードを束ね、シャーシと取付金具の隙間に差し込む。



〈電源コードを長くする場合〉

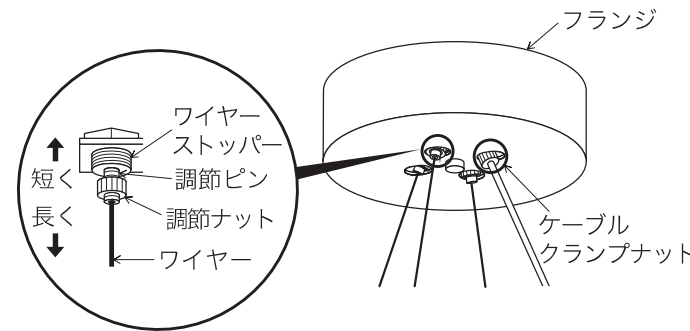
- ① 束ねた電源コードを取り出す。
- ② 灯具を支えながらケーブルクランプナットをゆるめ、電源コードを引き出す。
- ③ 高さを調整後、ケーブルクランプナットを締め付ける。
- ④ 余った電源コードはシャーシと取付金具の隙間に差し込む。

〈ワイヤーを調整する〉

※必ずワイヤー・電源コードの長さは、灯具を水平に保つように調整してください。破損・落下によるけがの原因になります。

- ① 調節ナットをゆるめる。
- ② 灯具を支えながらワイヤーをワイヤーストッパーに押し込む。
- ③ 調整後、調節ナットを締め付ける。

※電源コードを微調整する場合、ケーブルクランプナットをゆるめ、電源コードを押し込む。微調整幅は約3cmです。



※ワイヤー・電源コードの調整ができない場合は、工事店・電器店に依頼してください。
※調節ナット・ケーブルクランプナットは確実に締め付けてください。破損・落下によるけがの原因になります。
※必ず灯具を持って行なってください。破損・落下によるけがの原因になります。